



国民運動シンボルマーク

青少年育成 町民会議だより

NO. 1

平成元年11月10日

発行

荊田町青少年育成町民会議

総務部会

電話 093-434-1111

さわやかに ダッシュ



町民会議スタート

荊田町青少年育成町民会議発足にあたって

荊田町青少年育成町民会議会長
荊田 町長 沖 勝治



紅葉萌える季節となりました。町民の皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素から青少年非行防止と健全育成のために、格別のご尽力をいただいておりますことに對して、この紙上をおかりして心よりお礼申し上げます。さて、永い間の懸案事項でありました青少年育成町民会議も、関

係する諸団体のご理解を賜り、ようやく発足することになりました。これを期に青少年の健全育成、非行防止については、全町民的な立場から取り組み、荊田町をより明るい住みよい社会に、していかなければならないと思ひます。青少年が、心身ともに健やかに成長することは、荊田町にとつての大きな財産であるとともに、これからの荊田町の発展の大きなエネルギーでもあります。しかし、今日、青少年の非行問題は大きな社会問題になっていまふ。その問題解決に諸機関、団体が努力され、今日に至つていますが、青少年の犯罪は、ますます凶悪化、集団化、そして低年齢化してきていることが、厳しく指摘されているところです。

荊田町青少年育成町民会議設立によせて

福岡県青少年育成県民会議会長
福岡県 知事 奥田 八二



荊田町青少年育成町民会議が、多くの方々のご尽力により、去る七月一四日、めでたく結成されましたことを心からお祝い申し上げます。国の将来を担う青少年の育成は、時代を問わず、洋の東西を問わず、最も重要な課題として国民に支持され、その対応が進められてきました。ところが、戦後、社会制度の大幅な転換、経済の急速な発展など青少年をめぐる諸情勢は大きく変化しました。しかしながら、新しい社会経済

本町議会もさる六月定例議会において、「青少年の非行及び犯罪防止に関する決議」を全会一致で承認いただき、青少年の非行にかかわる問題を町民世論に訴え、家庭、学校など地域社会及び行政と協力して、健全な地域環境整備など、青少年の健全育成に強い関心を示していただいたところであり、ここに発足した青少年育成町民会議では、総務部会、健全育成部会、指導環境部会、家庭部会の四つの部会を設けています。町内のいろいろな団体の皆さまのお力をお借りしながら、多面的に青少年の健全育成を図つてまいりたいと考えております。最後に、町民会議に参加下さった皆様方そして全町民の皆様方が

荊田町青少年育成町民会議 広報紙の「紙名」を 決めて下さい。!

皆さまのご協力を得て、やっと荊田町青少年育成町民会議だより第1号を発行することになりました。

でも、まだ「名前」が、ありません。

青少年の健全育成は、ショッキングなニュースと共に、今、話題の中心となりつつある大きな問題であり、終わりのない永遠のテーマです。

この広報紙は、町民会議のいろいろな活動や催しを町民の皆さまに広く、紹介、ご案内すると共に皆さんとの情報交換、意見交換の場として行けたらと考えております。

こうした紙面にピッタリの心あたまる、そして、ほほえましくもある、素敵な紙名を決めて下さい。採用者には粗品を進呈します。

●連絡方法

◎荊田町教育委員会社会教育課内荊田町青少年育成町民会議あて ☎ 434-1111 (内線 341)

◎11月末日までに電話または郵便でお願いします。

広報紙発行に あたつて

総務部会長 酒井 盛親



加による地域に密着した実践組織としての青少年育成市町村会議の設置を呼びかけて参りました。ご当地におかれましては、皆さんの暖かいご理解と並々ならぬご努力により、ここに立派な町民会議の設置を見ることができましたが、待ち望んでおりましただけに、誠に喜びに堪えません。このうえは、私共も、微力ながら、できる限りのお手伝いをさせていただきます。ここに第一歩を踏み出された荊田町青少年育成町民会議が、荊田町の輝かしい明日を拓くために力強く前進を続けられますように切に祈念いたしまして、挨拶いたします。

「子は宝」、如何なる金、銀、財宝も子どもに勝る物はないという例えて、古今東西の人々が使い古した言葉です。無限の可能性を秘めたこの子どもたち、即ち青少年の多くは人々の期待に應えて、日夜懸命の努力を続けています。この青少年が成人する頃は、すばらしい荊田町が、福岡県が、日本国が、そして世界の青少年の築いた世界は、すばらしい、平和で楽しい世界を想像する事が出来ます。しかし青少年の中には、自分の意思ではなく、何かの環境が原因で脇道にそれたり、落伍して社会に背いたり、力を発揮しないまま埋もれてしまう者もいます。これは、社会の大きな損失です。私も、青少年育成町民会議はこれら伸びようとする者、挫折する者のよき相談相手として、去る七月一四日発足し、それぞれ部会は活動を始め、軌道に乗つております。

しかしこの偉業は全町民の御指導、御協力なくては果たせるものではないと信じています。私どもも更に研鑽を重ね、この道の為に精進することを誓つて、発行にあつたあいつついたします。

